

セコムグループによる インドでの病院サービス事業



事業概要

- 社名 Takshasila Hospitals Operating PVT LTD
- 病院名 **SAKRA WORLD HOSPITAL**
- 所在地 南インド バンガロール
- 株主構成 **セコム医療システム(株) 60% 豊田通商40% (JBIC 議決権無の出資のみ)**
- 経営陣(常勤) MD:牧 卓 (セコム),DMD:光武泰彦 (TTC),FD:Lovekesh Phasu
- 開設 2014年2月
- 建物概要 地上7階、地下二階、延べ床面積 約40,000㎡ (駐車場含む)
- 病床数 294床 (ICU・CCU・NICU 78床) 総合急性期病院
- 診療科目 <コアセンター> 心臓・循環器、脳・スパイン、消化器、整形外科、リハビリ、救命救急
<他診療科>産婦人科、小児科、泌尿器科、形成外科、皮膚科、眼科、リウマチ科、糖尿・内分泌科等
- 主要設備 C T (128スライス)、M R I (3スライス)、ハイブリット手術室、トラウマセンター、透析 (10床) 、リハセンター
- 従業員数 1,031人 (医師：200人 看護師：384人 コメディカル：181人 その他：266人) ※2019年3月末現在
- 患者数 平均外来 778名/日 入院 162名/日 手術 813件/月 平均在院日数 3.8日 ※2019年3月

インドの医療を取り巻く環境①

各国の経済データ(2017年)

	人口 (万人)	GDP(億米ドル)	GDP/人(米ドル)	経済成長率	病院事業への参入障壁	
					参入障壁	外資出資上限
インド	134251	25757	1,918	6.70%	◎	100%
インドネシア	26399	10155	3,847	5.10%		67%
マレーシア	3162	3145	9,945	5.90%		100%(条件あり)
タイ	6904	4552	6,594	3.90%		49%
シンガポール	561	3239	57,714	3.60%	◎	100%
中国	138640	122377	8,827	6.90%		法的には可能
韓国	5147	15308	29,743	3.10%		原則 非営利
日本	12679	48721	38,428	1.70%		原則 非営利

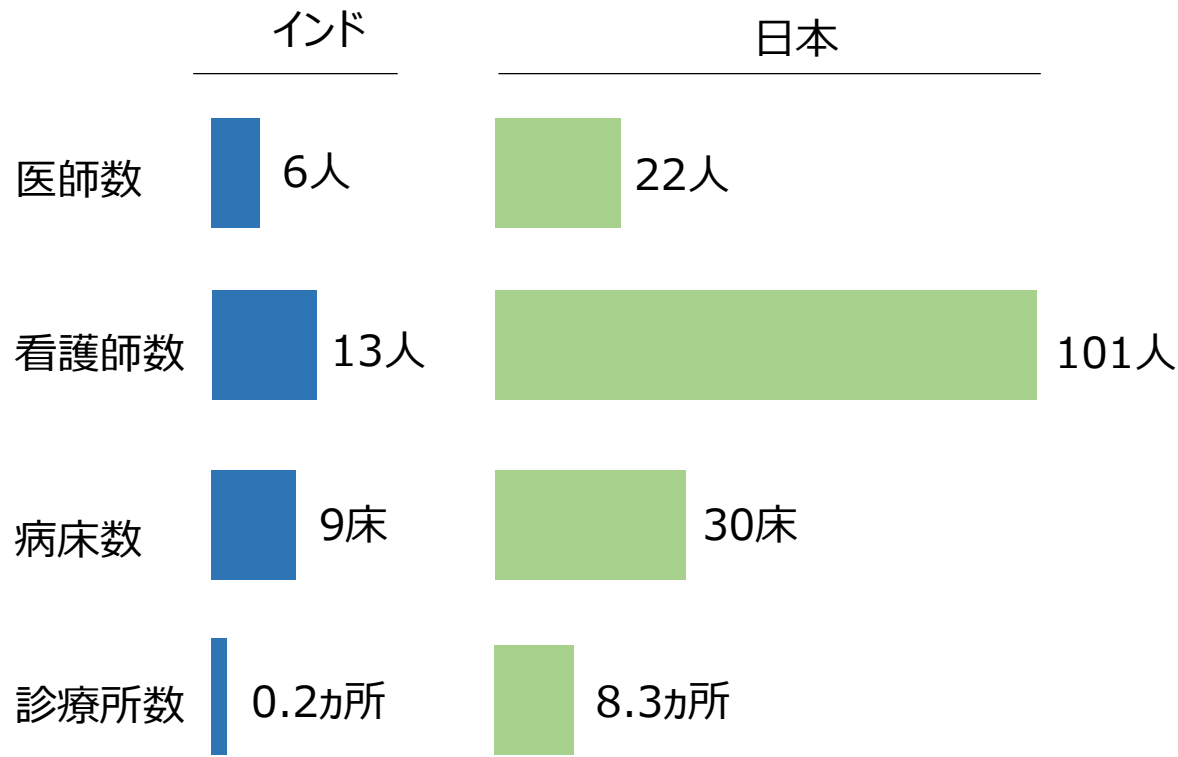
(World Bank, World Development Indicators Bases)

人口、経済成長率、病院事業への参入障壁の点では、インドは有望な市場

インドの医療を取り巻く環境②

- 人口に対する医療従事者の数が不十分であり、人々の医療へのアクセスが不足している。

医療提供体制比較（人口1万人当たり比較）



平均寿命と乳児死亡率

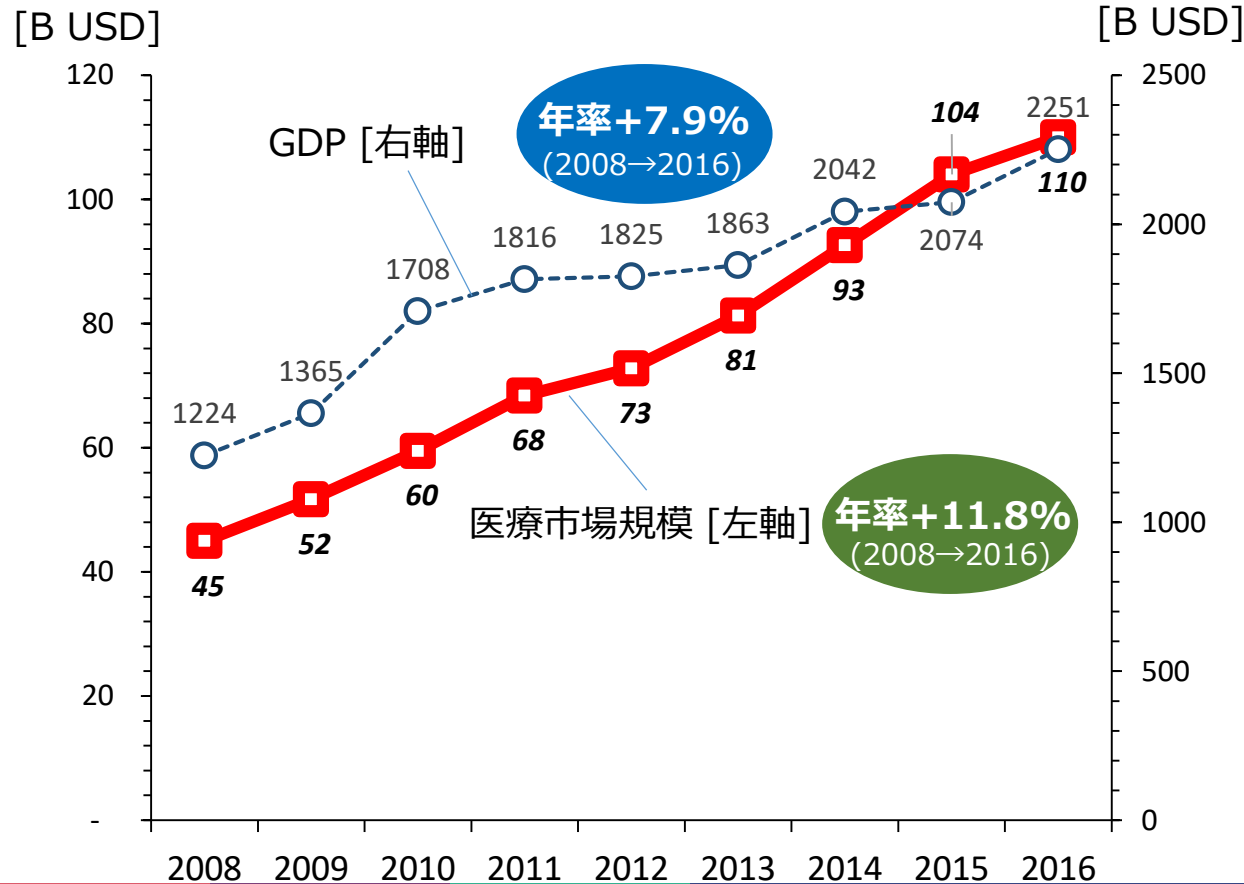
(WHO Report 2015)

平均寿命 [歳]		新生児死亡率 [人/千出生]	
国	2015	国	2015
日本	84	日本	1
英国	81	英国	2
アメリカ	79	アメリカ	4
中国	76	マレーシア	4
ブラジル	75	ロシア	5
マレーシア	75	中国	6
タイ	75	タイ	7
ロシア	71	ブラジル	9
インドネシア	69	フィリピン	13
フィリピン	69	インドネシア	14
インド	68	インド	28

インドの医療を取り巻く環境③

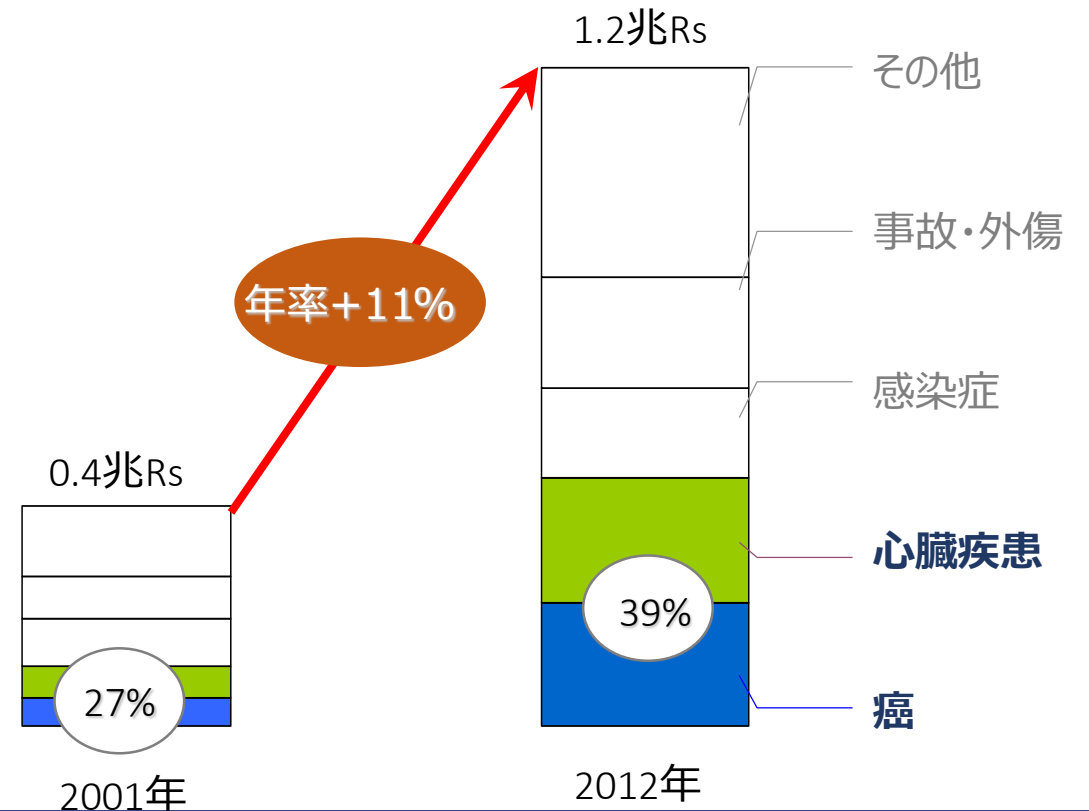
- 医療市場規模は約10%超のスピードで拡大。特に、心臓・癌疾患患者が増加傾向。

インドにおけるGDP及び医療市場規模



民間病院における疾患別医療費（入院）

(CII + McKinsey & Co.)





Vision

Realizing the Social System Industry.

Mission

To provide security and peace of mind wherever and whenever necessary.



セコム提携病院 (20病院+1有床クリニック)

許可病床数： **5,859**床
 医師： **1,130**人 看護師： **4,546**人
 常勤数【2018年09月末現在】

東京

199床  久我山病院	252床  荻窪病院	173床  初台北町診療病院
26床  成城リハビリ病院	19床  四谷リハビリ	

北海道

670床  手稲溪仁会病院	663床  札幌西円山病院
326床  定山溪病院	143床  札幌溪仁会 リハビリテーション病院

大阪
兵庫

170床  友愛会病院	176床  神戸海星病院
199床  ベリタス病院	

千葉

353床  総泉病院	200床  船橋市立 リハビリテーション病院	396床  新東京病院
272床  千葉中央リハビリ	292床  セコム病院	315床  千葉リハビリセンター

神奈川

591床  鶴巻温泉病院	236床  横浜新緑総合病院	188床  西横浜国際総合病院
---	---	---

ECIALITY TERTIARY

Investors - TOYOTA Tsusho



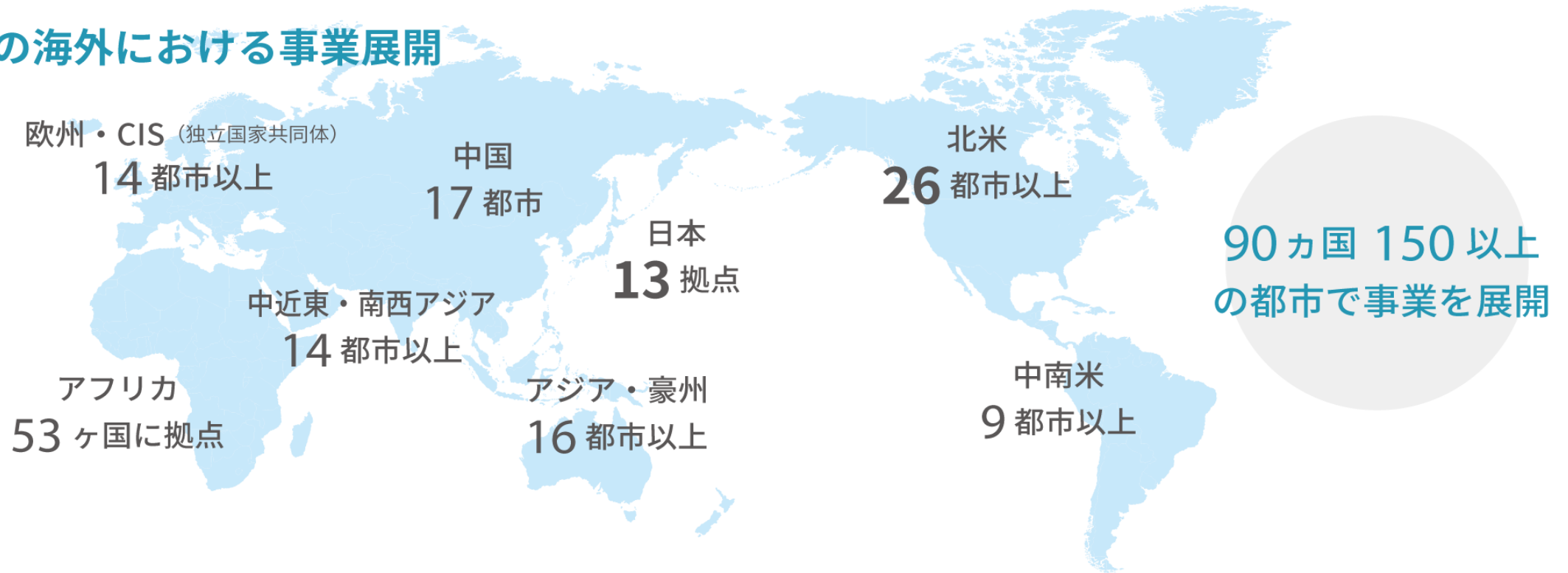
Achieve GLOBAL 2020 VISION through breakthrough and co-creation





General Trading company of TOYOTA Group

豊田通商の海外における事業展開



両社における事業大義

日本式医療をインドで提供し、インドの医療水準の向上に貢献する。
国内とは事業環境の違うインドで先進的な医療サービスの開発・実績を積み、
日本国内及び新興国の医療サービスの更なる発展に貢献する。

セコム医療の役割

臨床部門の運営企画・管理
(診療・看護・検査・医療安全・日印人材/技術交流等)

《 強み 》

- ・国内20提携病院の経営支援ノウハウ
- ・日本の質の高い医療サービスを身につけた人材

豊田通商の役割

ノン・臨床部門の運営企画・管理
(業務標準化・在庫管理・発注先管理・顧客満足度向上等)

《 強み 》

- ・インドにおける事業基盤及びネットワーク
- ・豊富な国際人材

セコムの医療事業をセキュリティ海外事業と融合させ、
社会システム産業の海外展開を加速
(インドにおいては医療事業が先行)

国内外でヘルスケアサービスを提供し、
顧客が安心・信頼できる生活インフラを拡充

これまでの経緯

検討状況	年月日	主な出来事
出資 検討 ・ 実行	2009年1月	・キルロスカ (VSK)より病院事業への出資打診。
	2011年9月	・セコム・TTC間で事業化検討合意・共同DD,プロジェクトチーム組成
	2012年6月	・ 株主3社からの出資実行: 病院運営母体会社の設立(セコム、豊通、キルロスカ) 出資総額 13億ルピー
開業後	2013年12月	・一部の外来で、先行して診療を開始
	2014年2月	・ 開院式 全面開業
	2014年6月	・JBICの第3者割当増資 (議決権無の出資のみ)
	2016年1月	・NABH(インド医療機関評価機構) 認定取得 (※インド医療機関の全1%のみが取得)
	2016年3-4月	・ VSK持分の全株買取実行、日本独資体制開始(セコム 60%、豊通40%)
	2016年5月~	・セコム提携病院とのクリニカルコラボレーション開催 (消化器内科・整形外科・循環器 順次開催)
	2016年11月	・北大医師16名がSAKRA来院、脳神経外科の解剖学セミナー開催
	2016年12月	・ 北海道大学病院との海外医療連携覚書締結
	2017年1月	・ 経営ビジョン新制定

Ground-Breaking (2011年10月頃)



First Column-Footing (2012年6月頃)



SAKRA About to Be Born (2013年7月頃)

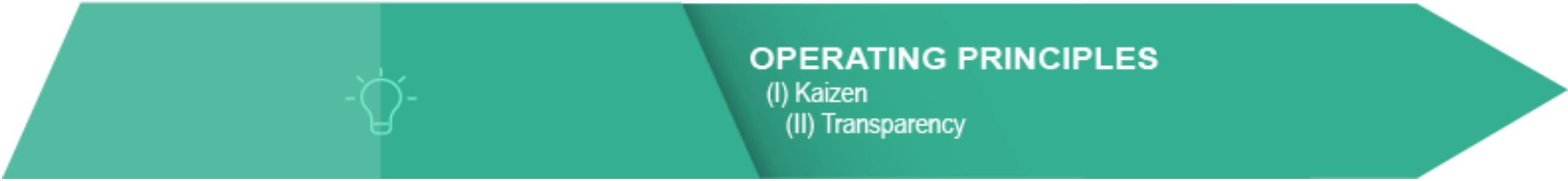
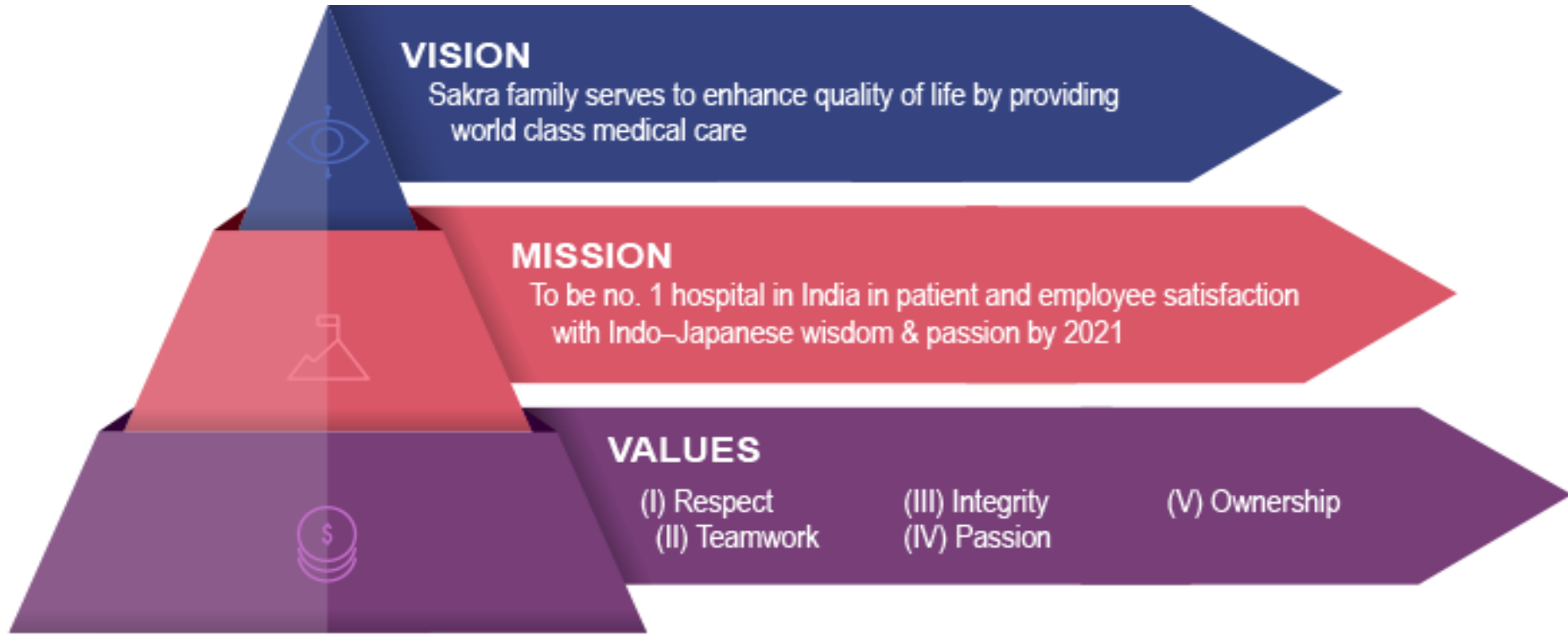


Launched Successfully (2014年2月)



A SUPER SPECIALITY TERTIARY CARE HOSPITAL BY INDIA & JAPAN

経営ビジョン (2017年1月新制定)



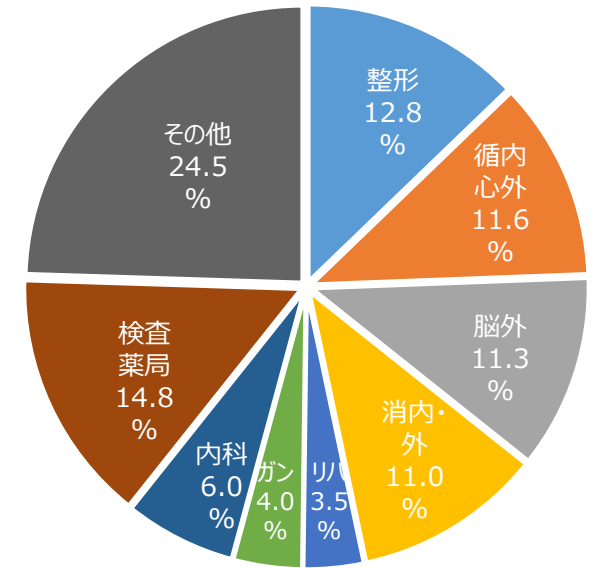
A SUPER SPECIALITY TERTIARY CARE HOSPITAL BY INDIA & JAPAN

主要Dr

責任医師名	略歴	専門性/症例数(概数)
脳神経外科		
	Dr. Satish インドで初めて画像誘導脊髄手術を行う。	脳外科手術：約5,300件 脊髄手術：約6,000件(鏡視下) 脳・脊髄術式：約13,000件
	Dr. Swaroop	脳・脊髄手術：15,000件以上
循環器内科		
	主にムンバイ、バンガロールにある病院で勤務経験を持つ。高いスキルが評価され様々な表彰を受ける。	冠動脈血管形成術、急性心筋梗塞時の初回血管形成術、弁形成術等の先天性心疾患インターベンションなどを得意とする。
心臓外科		
	FACS(Fellow of the American College of Physicians) アトランタにあるEmory University Hospitalで胸部心臓の主任フェローを務める。	心臓外科手術：約4,500件 胸部手術：約1,600件 心臓・肺移植：65件 低侵襲手術 (MIS)、VATS 先天性心疾患手術、大動脈手術を得意とする。ダビンチパイロット。
消化器内科		
	8月にセコム病院と連携の為に来日。	専門:肝・胆嚢疾患、Manipalにて内視鏡検査症例多

責任医師名	略歴	専門性/症例数(概数)
整形外科		
	Bombay Hospitalにて人口関節置換術の研修を受けた後に、ドイツ、ベルギー、米国にて臨床経験積む。	人工関節置換術、関節鏡視下肩・腰・膝手術症例数多。MIS、膝関節表面再建術を得意とする。
リハビリテーション科		
	Kasturba医科大学卒業。Bangalore有数の脳外病院であるNIMHANSにて研修医。その後整形の研修も修めた後にManipal HospitalにてBangaloreで初めてのリハビリテーションセンター立ち上げ。	脳リハ、卒中、外傷性疾患リハ 脊髄、脳腫瘍、スポーツリハ。
消化器外科		
	Surgical Oncology Fellowship/ the University of Pittsburgh, USA Johns Hopkins Instituteで勤務。	米国での研修、勤務を基に、25年の消化器外科の臨床経験。生体肝移植の実績も豊富。

診療科構成比率 (売上ベース)



※2017/1~6
売上金額に基づく

質の改善 - 1.看護 (日本の看護技術の伝達)

- 看護教育を行うトレーナーを育てる教育 (TTT: Train The Trainer) を実施中。

[対象] 「**基礎看護技術**(注射や気管挿管など)」及び「**接遇**」

トレーナー訓練



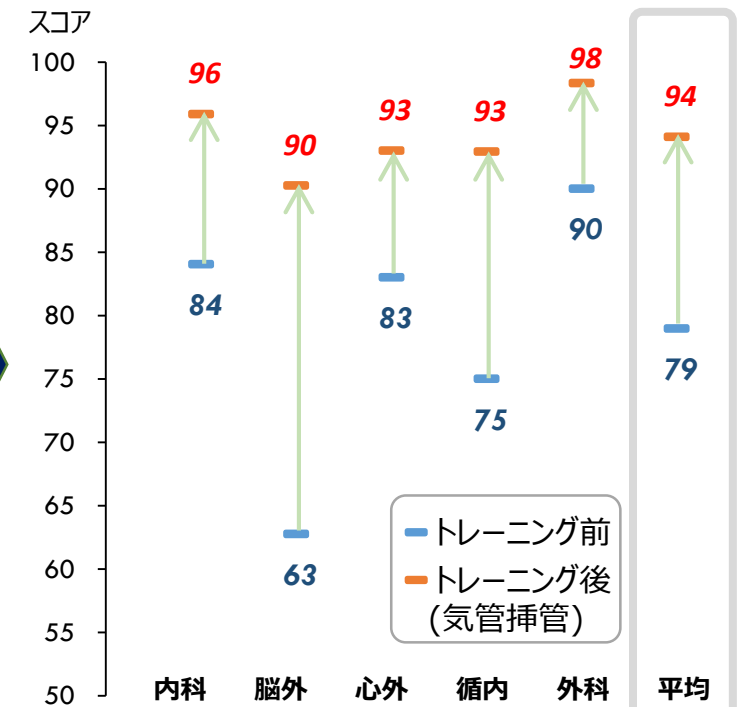
優秀者を選抜し、トレーナー育成

トレーナー認定



集中治療室62名のスタッフに対し16名を認定

トレーナーがスタッフ訓練



顕著な改善が見られた。

質の改善 - 1.診療 (日本の病院との連携)

脳外科

連携先

北海道大学医学部附属病院

内容

- ・SAKRA 北大共催解剖セミナー@バンガロール
- ・共同症例検討会 (1回/ 2ヶ月)
- ・北大医師(トレーナー)のSAKRA派遣



北大教授とSAKRA医師ディスカッション



北大教授がSAKRA医師手術見学

消化器内科

連携先

手稲溪仁会病院

内容

- ・SAKRA医師(トレーナー)の手稲派遣
- ・手稲医師(トレーナー)のSAKRA派遣



北大とSAKRA医師 TV症例検討会



SAKRA・北大共催 解剖セミナー

整形外科

連携先

神戸海星病院

内容

- ・共同症例検討会の開催
-膝関節、肩手術



SAKRA医師 手稲にて見学研修



手稲医師によるSAKRAでの実技研修

KAIZEN 活動: 5S

Before

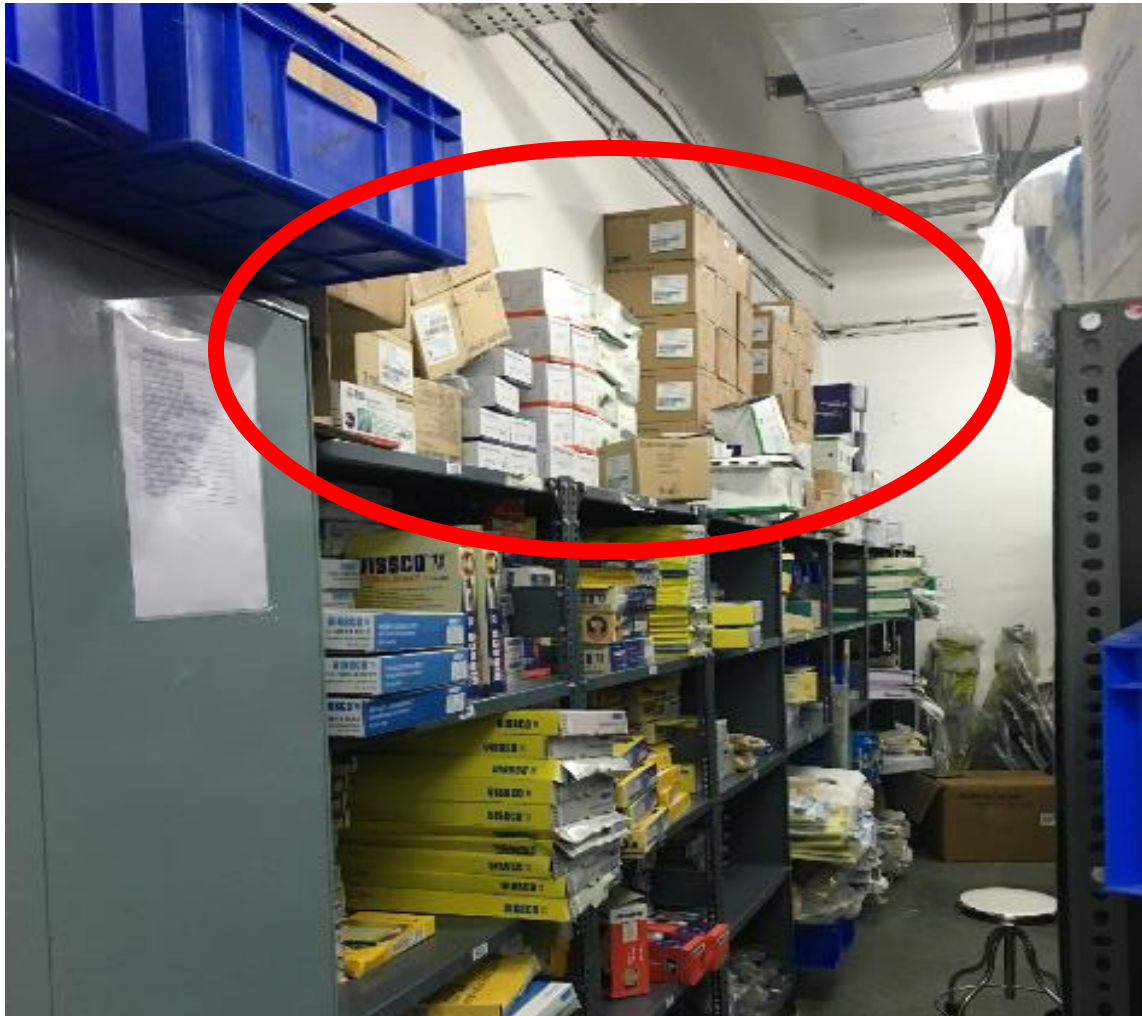


After



KAIZEN 活動: 5S

Before



After



KAIZEN 結果 – Model Ward PJ

Planned discharge

[%]

Before



After



Discharge TAT for cash patients

[Mins.]

Before



After



Call bell response time

[Mins.]

Before



After



Cleaning TAT of discharged room

[Mins.]

Before



After



Sakrities



ありがとうございました